



よく学びよく遊ぶ

校長室だより

NO. 17

平成30年11月13日

豊橋市立牟呂小学校

音楽発表会まであと1週間を切りました！！

音楽発表会に向けて、各学年の完成度が高まってきました。先週は、各学年の頑張りの様子を見させていただきました。体育館での歌声も次第に力強く、そしてきれいになってきました。子どもたちが一つの歌を力を合わせて歌いあげる姿は実に感動的です。今回は、ライブポートを使っての第5回目の発表会です。「歌声の牟呂小学校」の伝統を創る音楽発表会です。子どもたちも教職員も一丸となって取り組んでいます。是非、子どもたちの美しい歌声を聴きにきてください。



校区合同防災訓練へのご参加 ありがとうございます

本日実施しました校区合同防災訓練にご参加いただき、ありがとうございました。近い将来、来るであろうと言われている南海トラフ地震に備え、「防災教育」を実践しました。地域としては、自治会を中心に、応急救護所の開設に伴う震災時の動きの訓練も実施しました。



さて、各学年の取り組みはいかがでしたでしょうか。広告紙を使ったお皿作りや三角巾を使った応急手当、毛布を使った搬送訓練、けむりの危険を知る体験活動、水消火器体験や消防車両等の見学が、子どもたちのこれからの防災意識につながってくれることを願っています。私も、地震体験車両による震度7の体験をしましたが、固定された物につかまっていなければ、とても、じっとしてられない状況だということがわかり、地震の恐ろしさを実感しました。

来年度の校区合同防災訓練も、積極的なご参加をよろしくお祈いします。

さて、せっかく充実した訓練があった後ですので実際に地震や風水害等が起きた時のことを想定して、各自ですべきことや避難場所、連絡方法などを家族で話し合っていただけたらと思います。

① 家族一人一人の役割分担を決める

- ・日常の防災対策の役割と、災害発生時の役割を決めておく。
- ・家族に高齢者や障がい者、乳幼児等がいる場合には、保護担当者を決める。

② 避難場所、避難経路を確認する

- ・地域の「避難場所」を確認する。
- ・家族が離れ離れになった時の「集合場所」も決めておく。
- ・休日などを利用し、家族で「避難経路」を下見しておく。

③ 家族が離れ離れになった時の連絡方法を確認する

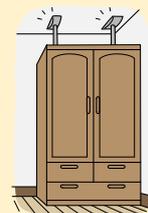
- ・災害用伝言ダイヤル「171」の使い方を確認する。

④ 危険個所をチェックする

- ・家の内外に危険なところがないかチェックする。
- ・固定していない家具があったら「固定」をする。
- ・危ない場所があったら、修理や補強する。

⑤ 非常持ち出し品・備蓄品を準備する

- ・必要なものがそろっているかチェックする。
- ・機器の保管状態や食べ物の賞味期限のチェックも忘れずに。



【正確な情報を入手しましょう】

災害時には、公的機関からの確かな情報を入手することが大切です。市の情報伝達方法としては、「豊橋ほっとメール (<http://www.lamo.jp/toyohashi/>)」「市のホームページ (<http://www.city.toyohashi.lg.jp/>)」「緊急情報伝達システム」「広報車」「FM とよはし」などがあります。